

市精連会員各位

横浜精神保健福祉研究所  
所長 野末 浩之

## 市精連アディクション研修

### 「摂食障害とその支援について思う事」

薬物依存症、アルコール依存症とともに、摂食障害も経験された上岡さんに摂食障害のご経験や支援の現状についてのお話を伺います。

コロナ渦で、摂食障害になる若者が増えていると言われる現在、何が大切で、どのようなことが必要と思って支援されているか、支援者や周囲の人はどのように関われば良いのかなど、援助職者支援のご経験も踏まえてお話し頂きます。

#### 講師：上岡陽江さん



ダルク女性ハウス施設長。精神保健福祉士。10代から処方薬依存・摂食障害・アルコール依存症を経験し、20代半ばで回復プログラムにつながる。1991年に薬物・アルコール依存症をもつ女性をサポートするダルク女性ハウスを設立。依存症の母親とその子どものための包括的な支援に注力。当事者への支援に加え、援助職者のための研修、グループワーク、スーパーバイジングなどにも従事。「女子刑務所のあり方研究委員会」委員。  
【共著書】『その後の不自由』（医学書院）、『生き延びるための犯罪（みち）』（イースト・プレイス）、『ひとりでごんばってしまうあなたのための子育ての本』（ジャパンマシニスト）、『被害と加害をとらえなおす』（春秋社）

日時：令和4年12月 2日（金）18:00～20:00

ZOOMによるオンライン視聴

対象：アディクション関連施設・市精連会員職員

グループホーム・相談支援事業所・障害者自立支援施設等職員

参加費：市精連会員 無料 / 非会員 1,000円

〈非会員の方の参加費振込先〉 振り込み期限：11月28日（月）

横浜銀行鶴見西口支店 普通預金 口座番号1353279

口座名義：特定非営利活動法人 横浜市精神障害者地域生活支援連合会

※振り込み手数料はご負担ください。

《申し込み方法》 申し込み期限 令和4年11月25日（金）

メールにて市精連 [info@yokohama-shiseiren.jp](mailto:info@yokohama-shiseiren.jp) までお申し込みください。

件名を「**12月2日摂食障害研修申し込み**」とし

①事業所名 ②参加者氏名 ③電話番号 ④メールアドレス

⑤市精連会員又は非会員のどちらか を必ずご明記下さい。

お申し込み後、研修2日前までに申し込み頂いたメールアドレスにオンライン視聴に必要なURL・パスワード等をお送りいたします。終了後、アンケートの記入にもご協力をお願いしております。

【問い合わせ先 市精連事務局 045-263-8100】